

創立 135 周年汐見小学校閉校記念秋季大運動会

地域と共に 135 年の汐見小 ありがとう汐見魂いつまでも

地域別対抗で盛り上がるの玉入れ

未来へ向かってエールを送る児童たち

みんなで参加『島美人製造』

優勝旗を受け取る福山さん

伝統の「汐見樽太鼓」を披露

参加者全員で記念撮影

50歳組も参加『おせらずいそいで』

応援合戦にのぞむ児童たち

地域の意地をかけて臨む綱引き

応援合戦で汐見小への想いを伝える

50歳組や地域の人たちと競う児童たち

同校の40年以上の伝統を持つ「汐見樽太鼓」の演奏では、全児童が元氣よく披露。演奏を終えた児童らに観客からは盛んな拍手が送られていました。

汐見小学校を卒業し50歳組として参加するため、鹿児島市から駆け付けた濱田和哉さんは「135年という節目で閉校記念となった今回の運動会に50歳組として立ち会えることが出来てよかった。最後まで楽しみたい」と感慨深げでした。

同校唯一の6年生で、最後の白組応援団長を務めた福山恵利さんは「最後の運動会で寂しい気持ちもあるけど、最後まで頑張りたい。今日はたくさんの方が集まってくれて本当にうれしい」と話しました。

昼食前には、閉校を記念して参加者全員で記念撮影があり、最後の運動会を見ようと訪れた人たち全員で、創立135周年を記念して「135」の人文字をかたどりドローンで撮影しました。

約300人が集まった運動会は賑やかに行われ、校庭は終日笑顔と歓声に包まれ、最後は全校児童が母校にエールを送り、幕を閉じました。

参加者らは、親子リレーや地区対抗綱引き、ビン釣りゲームなどに参加し、一升瓶に湯吞で水を入れ満杯にするリレーゲーム「島美人製造」などに参加し、児童らと一緒に汗を流しながら、それぞれが最後の運動会を胸に刻んでいました。

この最後の運動会には、保護者のほか、汐見、広野、潟、馬込集落の地域の人たちや、50歳組や60歳組の人たちを含む同校卒業生や旧教職員など、多くの人が駆け付けました。

参加者らは、親子リレーや地区対抗綱引き、ビン釣りゲームなどに参加し、一升瓶に湯吞で水を入れ満杯にするリレーゲーム「島美人製造」などに参加し、児童らと一緒に汗を流しながら、それぞれが最後の運動会を胸に刻んでいました。

晴天に恵まれたこの日、開会式で、紅白の応援団長を務める福山恵利さん（6年）と小屋海琴さん（5年）の2人が「私たちは『運動会、走って踊って輝いて、汐見小学校ありがとう』を合言葉に、心を一つに練習に励んできました。今日の運動会を通してお互いの良さを頑張り、認め合えるよう精一杯競技することを誓います」と元氣よく宣誓し幕を開けました。

この最後の運動会には、保護者のほか、汐見、広野、潟、馬込集落の地域の人たちや、50歳組や60歳組の人たちを含む同校卒業生や旧教職員など、多くの人が駆け付けました。